

## 編集後記 「王様の耳はロバの耳ー」

平成26年が西暦2014年であることが、やっと僕の頭の中で自然とつながってきたと思ったらはや、12月! >\_<

例月より1週間遅れて、12月も後半になったところで、この原稿を書いております。

師走という名前は、忙しくて先生が走り回るから、と聞いたことがあります。

「先生と言われるほどの馬鹿でなし」と、日頃、先生と言われるのがあまり好きではない僕ですが、師走の時期は、先生であろうとなかろうと慌ただしい時期であることに間違いはありませんよね。



アヴニール労務事務所 所長 柿野元博

<http://www.avenir-sr.jp>

E-Mail [avenir4you@gmail.com](mailto:avenir4you@gmail.com)



以前、元々いつも気ぜわしくしている僕に、ある尊敬する経営者の方が、教えてくれたことがあります。

「『忙しい』ことがあまりに表に出ているのはどうかな。『忙』の漢字って、心が亡びるって書くでしょ。」陽明学者の安岡正篤氏は、人間は忙しいと、その忙しいことに自己を取られ、自分を亡くし、どうしても、抜かりが多くなると解説されています。また、佐藤一斎の名作『重職心得箇条』の中でも「重職たる者は忙しいと言うべきではない。随分手のすき（隙）、心の余裕がなければ、大事にぬかりができるものである。」と書いています。

なーるほどと、それから僕は「忙しい」って言わないように努めました。(たぶんですけど…)

でも。でも。この師走。つい、口に出したくなります。いや、でも言うてはいけない。言わないと決めた。そういえば、こんな時は穴に向かって叫ぶと、あの昔話で聞きました。

穴を掘って。穴に向かって。叫ぶ。「**王様の耳はロバの耳ー!**」ん!? 違ーう! (ಠ\_ಠ)

先日、ペヤングやきそばの製造元「まるか食品」は、全商品販売停止・工場生産停止を発表しました。発端は、「ペヤングから〇〇〇〇出てきた…」として、大学生が「証拠写真」をTwitterに投稿したこと。その大学生も、当初否定しかしてなかった製造元の担当者も、こんな大事に発展するとは思っていなかったのではないのでしょうか。

他にも従業員がネット上で不用意な言動を行ったために、情報が想定外に拡散され、自社の企業イメージを傷つけることになった事件が急増しています。

穴に向かって「王様の耳はロバの耳ー!」と叫んだはずが、知らぬ間になぜか第三者が知っている事態。便利なネットの世界には、とてつもない**大きな落とし穴**が潜んでいます。

昨今、**レピュテーション・リスク** (reputation risk) の注目が高まっています。

レピュテーション・リスクとは、企業に対する否定的な評価や評判が広まることによって、企業の信用やブランド価値が低下し、損失を被るリスクをいいます。いわば**風評リスク**です。インターネット上に一度でも書き込まれた情報は回収不可能な上半永久的に残り、さらには拡散されていく可能性があります。

さらに匿名で書き込んでも、所属組織や交友関係等に至るまで容易に暴かれる怖さがあるのです。



みなさんの会社の従業員さんにも、仮に匿名であっても、Twitter や SNS に軽はずみに社内の情報を書き込んだり、倫理的・社会的に不適切な発言をしたりしないよう、注意を呼びかけましょう。

忙しくはなかった(?)ですが、無我夢中で駆け抜けた2014年でした。

さて、2015年の運勢をかけて、年末の有馬記念で一勝負しようかしらん。

もーちろん、穴狙い.. (^\_-)

どうか皆さまの2015年が幸運な一年でありますように。

あのな、**王様の耳は、ロバの耳らしいで**



柿野タネ さん

アヴニール労務事務所

未来は変えられる!

avenir